



韓国選手紹介 Japan vs Korea

韓国競輪はパワー重視の競走 重賞実績断然のパク・ヨンボムが中心



韓国 パク・ヨンボム

韓国競輪は1994年10月からスタートした。2014年11月現在で登録選手数は579名。3つの階級でランク分けされ、S級S班14名がトップに君臨する。国内に競輪場は、チャンウォン、プサン、クアンミョンと3カ所、バンクの周長はすべて333・3m。チャンウォン競輪場とクアンミョン競輪場はドーム競輪場である。ラインの概念はなく、オリンピックのケイリンのようなパワー重視の競走である。

別掲の通り、韓国勢は恵まれた体格を誇る選手ぞろい。その体軀から繰り出すパワーで前へ

前へと攻め上がるのが韓国競輪のスタイルで、韓国で開催された13年の第2回大会では、ルールや自転車の違いもあったが、日本勢はパワーで押して2段駆け、3段駆けしてくる韓国勢の前に苦しめられた。今回、韓国選手の中で軸となるのは、14年に抜群の成績を残したパク・ヨンボムだ。大賞競輪優勝2回、準優勝4回、1年間の勝率は65%超えと、デビューから数年で頂点を極めたエリートだ。主な戦法は追い込みだが、展開に応じてスピードを生かした器用な走りを見せるし、第2回大会決勝

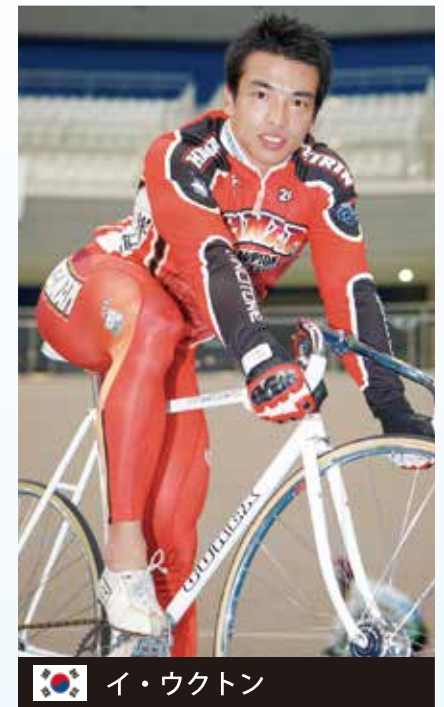
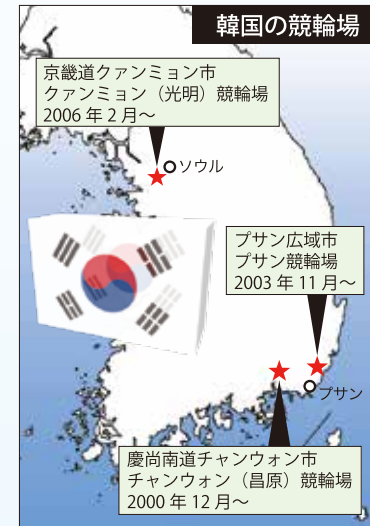
では、内で粘り激しく競りかけてくる佐藤友和に一步も引かない力強さを見せて準V。今回も圧倒的な存在感を發揮しそうだ。

キム・ミンチョルは、第2回大会覇者。10年に選手生命にかか

わる大けがを負いながらも見事復活を果たし、その後もまくりを主戦法に安定した成績を残す。ここも持ち前の勝負強さを發揮して連覇を狙う。

イ・ウクトンのスピードも争覇級だ。09年グランプリ優勝以来、ハイレベルなパフォーマンスを披露し続けていて、14年には大賞競輪を準優勝2回など状態がまた上がってきた。本大会3度目の出場、悲願のV奪取に挑む。

以上の3人のV獲りなるか鍵を握るのは、ラインの先頭を走る先行型だ。普段とは違い、この対抗戦は両国でラインを2分しての力勝負が予想される。ユ・テボク、リュ・ジェヨルのS級S班両者をはじめとする機動型のデキや走りには注目したい。



韓国 イ・ウクトン



第3回 日韓対抗戦競輪

韓国出場選手データ

級班	名前	年齢	身長 体重	1着	2着	3着	着外	勝率	連対率	3連対率	平均競走得点	順位	戦法	過去の日韓対抗戦競輪結果 (2012 伊東・2013 光明)	主な競走経歴
SS	ユ・テボク 劉泰福	29	177cm 75kg	19	12	7	15	36%	58%	72%	103.16	10	先行	・2013 光明競輪場 出場	
SS	リュ・ジェヨル 柳在烈	27	170cm 70kg	14	10	5	22	27%	47%	57%	101.41	17	先行		・【自転車競技】2011 アジアカップ スプリント 1位
SS	キム・ミンチョル 金珉喆	35	175cm 79kg	16	5	3	13	43%	57%	65%	103.58	8	捲り	・2013 光明競輪場 決勝 1位	・2010 ネティズン杯 1位 ・2013 スポーツ東亜杯 1位
SS	イ・ウクトン 李昱東	31	173cm 82kg	24	8	7	12	47%	63%	76%	103.85	7	追込	・2012 伊東温泉競輪場 出場 ・2013 光明競輪場 出場	・2009 グランプリ 1位 ・2011 スポーツ朝鮮杯 1位
SS	パク・ヨンボム 朴容範	26	180cm 94kg	29	9	3	3	66%	86%	93%	106.88	1	追込	・2013 光明競輪場 決勝 2位	・2013 グランプリ 6位 ・2014 スポーツ東亜杯 1位 ・2014 毎日経済杯 1位
S1	ウォン・シンジェ 元信宰	26	183cm 82kg	8	9	11	18	17%	37%	61%	100.59	28	先行		・2013 スポーツソウル杯 1位
S1	カン・ジンナム 姜鎭南	27	182cm 86kg	14	12	13	16	25%	47%	71%	101.34	18	先行		
S1	ノ・テギョン 盧泰京	31	171cm 83kg	11	9	8	22	22%	40%	56%	99.74	35	追込	・2012 伊東温泉競輪場 出場 ・2013 光明競輪場 出場	・2009 最多勝賞受賞 ・2009 スポーツ朝鮮杯 1位 ・2013 SBS スポーツ杯 1位

※級班は韓国競輪における現級班（2014年後期級班）。なお、日本では短期登録選手制度に基づきS級2班で登録。

2015.1/26 MON 27 TUE 28 WED

東京オーヴァル京王閣

級班	名前	年齢	身長 体重	1着	2着	3着	着外	勝率	連対率	3連対率	平均競走得点	順位	戦法	過去の日韓対抗戦競輪結果 (2012 伊東・2013 光明)	主な競走経歴
S1	キム・ジョンリョク 金鍾力	31	173cm 76kg	9	15	16	16	16%	43%	71%	101.30	19	マーク		・2010 毎日経済杯 1位 ・2012 スポーツ朝鮮杯 2位
S1	パク・コンビ 朴建飛	27	173cm 70kg	11	7	6	23	23%	38%	51%	101.27	20	追込	・2013 光明競輪場 出場	
S1	ベ・ミング 裴珉九	32	175cm 75kg	10	12	11	18	20%	43%	65%	100.52	30	マーク		・2012 伊東温泉競輪場 出場
S1	イ・ヨンヒ 李鍾熙	33	178cm 86kg	2	9	11	25	4%	23%	47%	99.08	40	マーク		・2012 伊東温泉競輪場 出場 ・2013 光明競輪場 出場
S2	チョン・ジョンジン 丁鍾珍	27	177cm 77kg	7	14	6	25	13%	40%	52%	99.64	37	先行		・【自転車競技】2007 大統領杯個人ロード 1位
S2	コン・ミンウ 孔珉宇	34	177cm 72kg	6	11	13	19	12%	35%	61%	100.45	31	マーク	・2013 光明競輪場 決勝 5位	・【自転車競技】2009 理事長杯チームスプリント 1位
S2	キム・ヒョンワン 金炯完	27	180cm 86kg	5	19	6	20	10%	48%	60%	100.65	26	マーク		
S3	ファン・スンホ 黄勝浩	28	184cm 80kg	10	12	10	21	19%	42%	60%	99.71	36	マーク		・【自転車競技】2007 トゥルル KOREA 団体追抜 1位

※各種成績データは、韓国競輪における2014年1月～11月の実績による。※年齢は2014年11月27日現在。身長・体重は、2014年11月の自己申告に基づく。